

おおすかがわかりゅういき
21. 大須賀川下流域



この地域は、成田市^{なりた}の東部に位置する大須賀川の下流域を含んでいます。西部には広いゴルフ場があり、東部では川に沿って水田が広がっています。水田周辺にはオモダカなどからなる水田雑草群落が見られます。また、水田に沿って水路がつくられています。ここには特定外来生物であるオオフサモが生えています。

ここでは、おもに水辺を好む生き物が多く見られます。水辺では、トンボやチョウの仲間が多く見られます。谷津田では、草の上に止まって鳴いているニホンアマガエルや、水面から顔を出しているトウキョウダルマガエルなどが見られます。また、畦^{あぜ}ではニホンカナヘビやモグラ塚も多く見られます。鳥類は、水田で餌を採ったり休息したりするダイサギやアオサギなどのサギの仲間や、セキレイの仲間が見られるほか、水路ではカルガモなどカモの仲間も見られます。



特定外来生物のオオフサモ



ナガメ



大須賀川に沿って広がる水田

凡例

- 自然観察ルート
- 写真撮影ポイント

この地図は、国土地理院の電子地図25000『佐原西部』を使用したものである。

第3次調査確認種数

種別	確認種数
植物	323種
ほ乳類	3種
鳥類	28種
両生類・は虫類	6種
昆虫類	300種
底生生物・魚類	4種

第1次調査、第2次調査は、実施していない。



アオサギ